

尾小屋鉦山だより

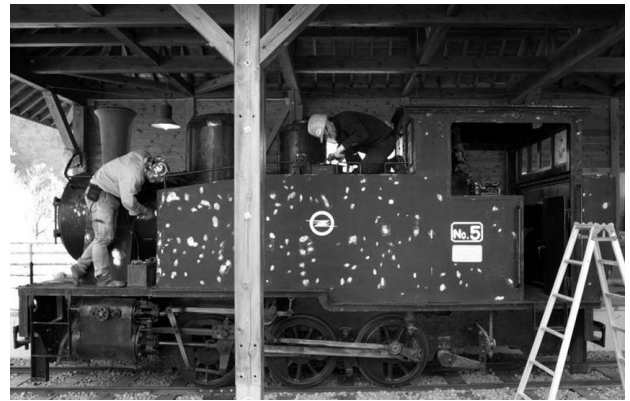
第4号

小松市尾小屋町カ 1-1 TEL・FAX (67-1122) 平成28年4月

ただ今保存中



長かった冬もやっと終わり、山も笑う季節になりました。尾小屋鉦山資料館、スタートです!



ポッポ汽車塗装中

現在、なつかしの尾小屋鉦山鉄道を守る会が5号蒸気機関車塗りなおし作業を行っております。4月中に塗り終わる予定で会のHPには作業風景も掲示されています。

春の公開運転日

ポッポ汽車は5月から10月まで月に一度の割合で公開運転を予定しています。

5月4日(月・祝)

6月5日(日)

なお、5月4日は鉦山資料館とメインロードも無料開放となっております。

| 尾小屋鉦山資料館入館料 | 金額 |
|-------------|------|
| 一般 | 500円 |
| 団体(20名以上) | |
| プレミアムパスポート | 400円 |

開館時間: 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 毎週水曜日(祝日を除く)・祝日の翌日

北陸の鉦山王、没後百年

今年は尾小屋鉦山を近代鉦山へと育て、「北陸の鉦山王」と呼ばれた横山^{たかおき}隆興氏の没後百年に当たります。

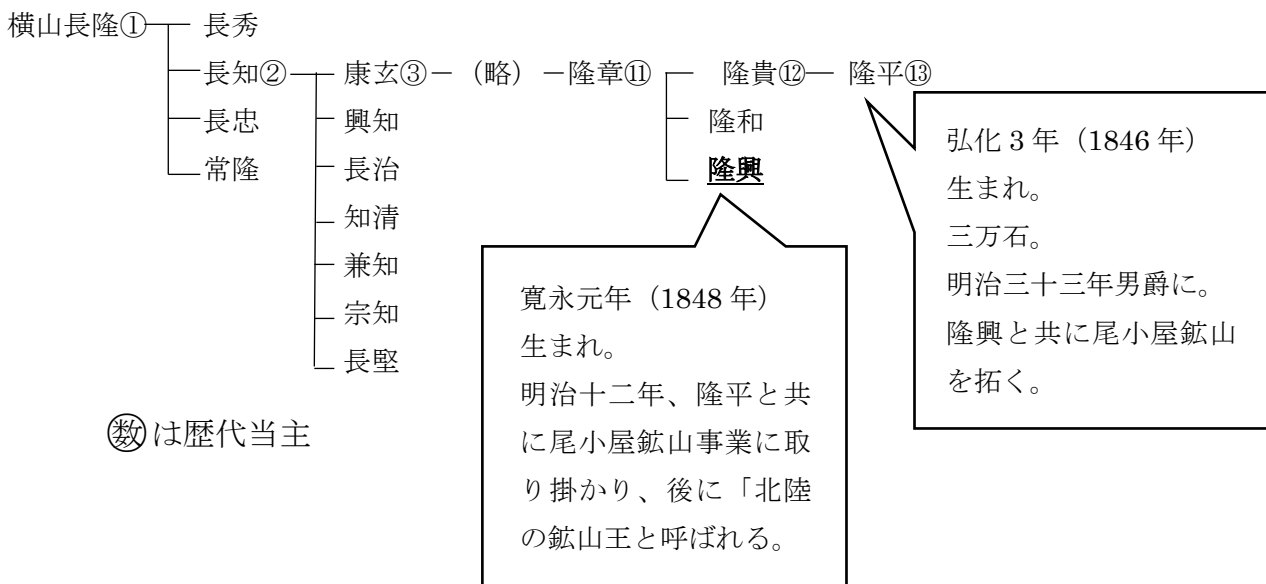
この機会に尾小屋鉦山だよりでは隆興氏とその時代について特集していきます。



横山家って???

藩政時代、加賀藩には八人の家老がいて「加賀八家」と呼ばれていました。横山家の初代長隆は二代藩主利長に仕え、1583年の賤ヶ岳の戦に出陣し、四十四歳で戦没したことで評価され、家老の一員になりました。その後富山城代（大名が参勤交代で不在の間、城の留守を預かる）や本藩国家老を務め、知行三万石の家柄になりました（大名の中には数千石しか持たない藩もありました）。

また当主が従五位の下という冠位に叙せられることも多く、山城^{やましろ}の守^{かみ}（「従五位の下」以上の位を持っていないと守名乗りはできない）などを名乗っていました。以下家系図です。



小松市立博物館友の会会員が入館料無料に

小松市立博物館には友の会があり、現在約100名が小松の歴史・美術・文化・自然などについて学ぶ活動をしています。これについて今年度から尾小屋鉦山資料館の入館料が会員と同伴者一名は無料となります。なお、友の会事務局は小松市立博物館にあり、現在会員募集中です。

